

謝 金 支 払 依 頼 書

提出日を記入

令和××年 6月 1日

杏林学園理事長 殿

研究代表（分担）者・所属・職名・氏名

学部名・職位・研究者氏名

㊦

科研費の研究遂行のため、下記の者への謝金の支払いをお願いします。

研究協力者	氏 名	学外研究協力者氏名（学内であっても学生や非常勤講師であれば可）		
	自 宅 住 所	〒111-1111）〇〇県××市△△1-1-1		
	電 話 番 号	0422-47-5511		
	勤務先・学校名等	〇〇大学		
	備 考	〇〇大学×学部教授		
依頼内容	〇〇の翻訳 / ××の被験者 など			
依頼内容が分かるよう具体的に記入				
期 間	自	令和××年 5月 1日	至	令和××年 5月 31日
原則 1 ヶ月毎に記入				
謝金額(税込)	手取り額で（例50,000円など）で支払うか、源泉徴収額込みの謝金額（税込）で支払うかを○で囲い、該当欄のみに金額を記入。源泉徴収額・支払希望日欄は記入しない。			円
源泉徴収額 ※経理課記入	記入しない			円
手取り額	50,000			円
支給希望 ※○をつけてください	謝金額（税込） ・ 手取り額			
支払希望日	記入しない 年 月 日			

- ・用務を依頼する学外研究協力者（学内であっても学生や非常勤講師であれば可）にかかる情報を記入。
- ・翌年度支払調書作成の際に必要なため、正確な住所を必ず確認。
- ・備考欄には必ず当該研究協力者の所属を記入

支払い方法	銀 行 名	〇〇銀行 ××支店							
①．振込	口 座 種 別	①．普 通 2．当 座	口座 番号	1	1	1	1	1	1
2．現金 （講演謝金等）	（フリガナ） 口座名義	ガクガイケンキョウキョウリョクシヤシメイ 学外研究協力者氏名							

（注）振込先口座を記入の上、通帳（写）を添付してください。

成果物例：様式14謝金支払確認表（単純な資料整理等、実験の被験者をお願いする場合）、解析等結果の一部（本学に出勤せず依頼を行った場合）、業務依頼書・承諾書（通訳や講演など、成果物が出せない場合） 謝金額によっては当該学外研究者の略歴書や、本学に出勤せず解析等を行った場合でも業務依頼書・承諾書が必要な場合有

銀行振込のための
口座情報を記入